

計画の基本事項	課題検討項目	対策案の例
脱炭素社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> ・温室効果ガス排出削減の加速化 ・市民や事業者の脱炭素化への認知度向上，行動の定着 ・建物における省エネルギー化や再エネ導入の促進 ・トップランナーとしての市の率先的取組の強化 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・温室効果ガス排出削減目標の上方修正 ・広報・啓発の強化，補助金などインセンティブの提供，脱炭素経営の促進 ・蓄電池，EVを含めたエネルギーの地産地消の促進 ・公共施設への先進的技術の導入，取組の情報発信など
循環型社会の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・3Rの継続的な取組の推進 ・食品ロスやプラスチックごみの削減 ・資源の効率的，循環的な利用を図り廃棄物を出さない経済活動への移行 ・市民への啓発の強化 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者との連携によるごみ減量 ・製品プラスチックごみ収集，再生利用の検討 ・循環経済型産業を進める事業者支援策の検討 など
生物多様性の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・継続的な自然環境の把握，保全や回復 ・里山・崖線樹林地・農地の保全と活用 ・水辺，水循環の維持・保全 ・生物多様性保全への対応 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然共生サイト，30 by 30への対応 ・グリーンインフラとしての樹林地・農地・緑地の活用 ・生物データの収集・集約と活用 など
安全・安心・快適環境の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・公害対策（大気・水質汚濁・土壌汚染・騒音・振動等） ・良好な景観，自然資産の保全 ・ポイ捨て不法投棄対策 ・気候変動に対するレジリエンス強化（熱中症対策，感染症対策，自然災害対策） など 	<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染，水質，騒音等に対する実態調査の継続 ・暑さ指数や高齢者等への熱中症防止等の啓発推進 ・災害に備えた自立分散エネルギーシステム構築の促進 など
多様な主体との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・環境関連情報の受発信方法の充実 ・環境活動の担い手の育成 ・次世代を担う若者の環境活動への参加促進 ・あらゆる主体とのパートナーシップによる環境活動の推進 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる媒体を活用した情報受発信方法の開拓 ・幅広い世代の活動機会の創出 ・多様な主体との交流機会の提供 など